

## 令和6年第3回おいらせ町議会定例会

### 一般質問通告書（6人）

順位	議席番号	議員氏名	質問方式
1席	12番	榎山 忠 議員	一問一答方式
2席	2番	大浦 陽子 議員	一問一答方式
3席	1番	小向 幸祐 議員	一問一答方式
4席	11番	平野 敏彦 議員	一問一答方式
5席	10番	日野口 和子 議員	一問一答方式
6席	3番	小笠原 伸也 議員	一問一答方式



順位	1 席	議員 氏名	1 2 番 榎 山 忠	質問方式	一問一答方式
----	-----	----------	-------------	------	--------

## 1. わが町の教職員と学力について

(1) 8月5日の日本教育新聞と、8月18日、22日において地元紙が教職員の未配置、及び定年、給料について掲載していたことから次の事を問います。

ア. 教職員の未配置が全国で4,000人超と報道されていましたが、わが町の小・中学校の配置状況はどのようになっていますか。また未配置が有るならば、その対策をどのように考えていますか。

イ. 教職員の4割が61歳定年前に退職と報道されていましたが、町の現状はどのようになっていますか。またその対策をどのように考えていますか。

ウ. 教職員の給与に上乘せしている教職調整額を3倍超となる13%に増額する案が報道されていましたが、把握していますか。またこれが有効に活用されると考えていますか。

(2) 先般、小・中学校の全国一斉学力テストが行われたと聞きましたが、そのことを朝のテレビ番組で放映し、県の成績は小学校の算数、国語ともに全国平均を上回っていたが、中学校は国語、数学ともに全国平均を下回っていました。町の成績はどのようになっていますか。県平均、全国平均を下回るならばその対策をどのように考えていますか。

## 2. 国道45号交差点について

(1) 国道45号は町の主要道路で交通量が一番多く、また災害時の重要避難道路でもあります。そこで次のことを問います。

ア. イオン入口であり、新庁舎の入口となる45号交差点の信号機の電源はどのようになっているか把握していますか。災害時の停電でも作動可能ですか。もし、その措置がなされていないのであれば、災害時のキーポイントとなると思われることから、施設管理者に設置要望する考えはありませんか。

順位	1 席	議員 氏名	1 2 番 榎 山 忠	質問方式	一問一答方式
<p>イ. 国道と、青森県道8号八戸野辺地線及び県道140号下田停車場線が交差する下田跨線橋交差点の混雑防止のために国道両方向に右折可能とする拡幅工事が計画されていると思いますが、その進捗状況はどのようになっていますか、把握していますか。早急に完成することを要望する考えはありませんか。</p> <p>ウ. この右折確保工事の計画は何年前に計画されたものですか。毎年通行車両の測定チェックがおこなわれていますが、把握していますか。</p>					

順位	2席	議員 氏名	2番 大浦 陽子	質問方式	一問一答方式
<p><b>1. 百石漁港の今後について</b></p> <p>(1) 港内の漂砂に対してのシミュレーション結果が令和5年度末に提示されることでしたが、その後、県からどのような調査結果報告となったのか、漁港の今後の方向性はどのような提案がされたのか、お伺いします。</p> <p>(2) 昨年、副町長より若手漁業者、漁協の幹部の方々との意見交換の中で、「養殖事業への希望」を話しされていました。漁業に限らず、気候変動の影響により産地も変化していく状況が予想されます。養殖に関する事業を展開する方向性について検討する考えは。現に不漁の影響を受けて産学金と連携し八戸市は陸上養殖事業を進めていかれるようですし、百石漁港も漁礁整備を含め、さらに整備する必要性を漁協と共に行政として、国や県へ要望される考えはないのか、お伺いします。</p> <p><b>2. 医療的ケア児への支援について</b></p> <p>(1) 現在、医療的ケアが必要な児童は、当町に何名いるのかお伺いします。</p> <p>(2) 介護福祉課、保健こども課、学務課など課を跨ぎ支援が必要と考えますが、医療的ケア児の庁内連携はできているのか、また災害時個別避難計画の作成も当町は遅れています。まちづくり防災課との連携はどの程度進んでいるのか、お伺いします。</p> <p>(3) 医療的ケア児は個々に必要な支援が異なりますが、実際に行っている支援の事例はあるのか、今後の当町としての取組みや支援についても、お伺いします。</p> <p><b>3. 介護、福祉サービスについて</b></p> <p>(1) 介護、福祉サービスは居住地域においてサービスに格差があると考えます。さらに先ほどの質問でも述べたように、個々に必要なサービス、支援も異なります。介護、福祉サービスの見直しは適切に行っているのか、また当町にある事業所に、必要とされるサービスが受けられない場合、どのような対応を行っているのかも、</p>					

順位	2席	議員 氏名	2番 大浦 陽子	質問方式	一問一答方式
<p>お伺いします。</p> <p>(2) 就労継続支援A型事業所について、新聞等で事業所の閉鎖により全国で少なくとも約5千人の障がい者が解雇や退職となっていると、問題になっています。他の障害福祉サービスと違い、利用者が事業所と直接雇用契約を結び、行政の把握は難しいかと思われませんが、当町には対象となる就労継続支援A型事業所はあるのか、また近隣のA型事業所へ就労されている町民はいるのか、お伺いします。</p>					

順位	3席	議員 氏名	1番 小向 幸祐	質問方式	一問一答方式
<p><b>1. おいらせ町の公共交通について</b></p> <p>(1) おいらせ町では公共交通としておいらバスと町民バスを運行しておりますが、主に近年の高齢化を背景に、その需要は高くなるものと考えます。 今現在把握している、今の形態になってからのそれぞれの利用者数の推移はどのくらいかをお伺いいたします。</p> <p>(2) 利用者数のうち、町民バスが運行していないエリアからのおいらバスの利用者数、割合はどのくらいかをお伺いいたします。</p> <p>(3) それぞれの公共交通に関して寄せられている、町民の意見や要望にはどのようなものがあるのかをお伺いいたします。</p> <p><b>2. 交通安全について</b></p> <p>(1) おいらせ町は八戸市、三沢市の間に位置し、近隣でも有数の集客力を誇るイオン下田もあり、主要道路はもちろんのこと、町道や農道も交通量が増えていると感じています。場所によっては、歩行者や自転車通学の児童生徒が利用する道路でも歩道のないような箇所もあり、交通安全上、懸念があります。 町道はもちろんですが、国道、県道、農道等で町が把握している危険箇所や注視している道路は、どの程度あり、どこにあるかをお伺いいたします。</p> <p>(2) 町道やその他の道路で、一時停止や横断歩道が消えかかっている箇所が多く見受けられます。 町が把握している箇所や今後計画している修繕予定の箇所についてお伺いいたします。</p> <p><b>3. 人材育成、イベントの補助について</b></p> <p>(1) 近年、当町でも民間レベルにおいて町を盛り上げようと、新しい人材が新しいイベントや企画を立ち上げております。</p>					

順位	3席	議員 氏名	1番 小 向 幸 祐	質問方式	一問一答方式
<p>今年で言えば、ゴールデンウィーク期間中に下田公園で開催される「OIRAS E GREEN」を主催する、なきむしスマイルさんをはじめ実行委員会の皆さん、10月13日(日)に北公民館で開催予定の「DANCE MUSIC DAY」を主催する心算会さんをはじめ実行委員会の皆さん、10月19日(土)に百石中央町で開催予定の「まちなかドリンクラリー」を主催するアタックチャンス等です。</p> <p>町のPRにもなり、集客力もあるイベントを続けるためにも、今後も町の人材育成も含めたサポートや継続した補助金等を検討できないものかをお伺いいたします。</p>					

順位	4席	議員 氏名	11番 平野 敏彦	質問方式	一問一答方式
<p><b>1. 日ケ久保地区水田の苗枯れ対策について</b></p> <p>(1) 令和6年5月に日ケ久保地区の水田で、塩害とみられる稲の生育被害が確認されました。5月28日県民局・十和田おいらせ農協・町職員が現地視察し原因を探るとありました。その結果についてお伺いいたします。</p> <p>(2) 原因対策について、町と改良区のこれまでの取組みについてお伺いいたします。</p> <p>(3) 7月5日現地訪問した宮下知事は、生産者から被害状況を確認し、「堰をどう改修するのか、町・改良区・生産者と協議しながら進めていきたい」と方針を示したとあります。8月末現在の進捗状況についてお伺いいたします。</p> <p>(4) 来年度の作付けの見込みと、町の支援策についてお伺いいたします。</p> <p><b>2. おいらせ町の認知症対策について</b></p> <p>(1) 八戸圏域定住自立圏構成市町村の相互連携により実施された「おいらせ町の安心カード」事業について、2019年6月以降の年度別登録者数と8月現在での活用状況について、お伺いいたします。</p> <p>(2) 今後の認知症の早期診断・早期治療につなげる取組みの状況について、お伺いいたします。</p> <p>(3) 認知症施策推進大綱では、「共生」と「予防」を車の両輪として、施策を推進するとあります。具体的な施策として、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 認知症サポーターの育成</li> <li>(2) 関係団体従業員に対する養成講座の拡充</li> </ul> <p>とありますが、当町のサポーターの養成数と、養成講座取組みの状況について、お伺いいたします。</p>					

順位	4席	議員 氏名	11番 平野 敏彦	質問方式	一問一答方式
<p>(4) 認知症施策推進大綱の対象期間は。団塊世代が75歳以上となる2025（令和7）年までとし、策定後3年を目途に、施策の進捗状況を確認するものとするがあります。令和6年時点での町の進捗状況についてお伺いいたします。</p>					
<p><b>3. 障害者スポーツについて</b></p>					
<p>(1) 当町の障害者スポーツの取組みとしての、普及活動についてお伺いいたします。</p>					
<p>(2) 共同通信社の全国自治体アンケート調査で、青森県南は、「どちらかと言えば進んでいない」は、十和田市・階上町・東北町・横浜町・六ヶ所村・当町ほか、9町村となっております。障害者スポーツへの関心を高め普及させるのに必要な取組みとしては、「学校やイベントなどでのスポーツ体験や情報発信」の回答が多く、町としての情報発信についてお伺いいたします。</p>					
<p>(3) 障害者スポーツの普及活動の取組みとして、八戸圏域定住自立圏構成市町村と連携した取組みの方法もあると思いますが、町の考えについてお伺いいたします。</p>					

順位	5席	議員 氏名	10番 日野口 和子	質問方式	一問一答方式
<p><b>1. 豊原地区の側溝整備について</b></p> <p>(1) 豊原地区を通る町道北ノ平線は、民家との出入口には側溝蓋が整備されているが、あとは蓋がありません。何ゆえそのような状況にしているのか町長の考えをお伺いします。</p> <p>(2) 側溝蓋が無い危険な状況で、この地区を走行中、前方を走る車が左側に寄りました。その前に自転車に乗っている子供がおり、思わず「あぶない！」と発し車を止めました。前方の車はそのまま走り去り、子供は垣根にしがみつき、道路の反対の地面にかろうじて足をかけていました。男の子は怖かったのでしょうか、声をかける間もなく、集会所の方へUターンして走り去りました。</p> <p>このような危険な道路に疑問をもちました。予算の問題もあろうとは思いますが出来る限り早く整備が必要です。</p> <p>「住みよいまち、おいらせ町」でもあります。町長の考えをお伺いします。</p> <p><b>2. 鶉久保墓地の前のバス停の移転について</b></p> <p>(1) 「何で墓地の前にバス停が」と、この周辺住民はなげいています。まして、その場所が坂道であり冬場には降車したらすべって転んだ方もいます。この様な心身的な負担を考えたことはあるのでしょうか。</p> <p>もう少し西側の平らな場所へ移すことを担当課に相談しましたが未だそのままです。</p> <p>移す考えはないのでしょうか。町長の考えをお伺いします。</p>					

順位	6席	議員 氏名	3番 小笠原 伸也	質問方式	一問一答方式
<p><b>1. 健康づくりの推進について</b></p> <p>当町において健康づくり推進のため、「健康おいらせ21」（全170ページ）が今年3月に策定された。「みんなが互いに助け合い、健康でこころ豊かに暮らせるまち」を掲げている。</p> <p>そのことを踏まえ、健康づくりの推進について質問する。</p> <p>(1) 青森県とおいらせ町の死亡率について</p> <p>ア. 厚生労働省が令和5年12月1日に公表した「令和2年都道府県別年齢調整死亡率の概況」によると、2020年の本県の全死因死亡率順位は男女とも全国ワースト（47番目）である。本県40市町村中、当町死亡率の順位は。また、近年において順位の変動があるのか伺う。</p> <p>イ. 当町の主な死因は何か。また、男女で違いがあるのか伺う。</p> <p>(2) 特定健康診査の受診状況について</p> <p>ア. 当町の健康診査受診率は青森県よりも高い。しかしながら、青森県よりも当町死亡率が高いのはなぜか。見解を伺う。</p> <p>イ. 当町は、特定健診で特定保健指導の対象者になった町民に「QOL（クオリティ・オブ・ライフ）健診を実施している。その効果について伺う。</p> <p>(3) 健康増進計画について</p> <p>ア. 健康増進計画の第1節「身体活動・運動」において、運動習慣のある町民（1日に30分以上の運動を週2回）の割合を増加させて4割を目指すとあります。そのための行政が取り組む主な方策を伺う。</p> <p>イ. 町民の健康増進のためには、学校や団体、企業、行政が一体となることが重要である。健康への意識を高めるような小中学校での授業や町内企業の取り組み</p>					

順位	6席	議員 氏名	3番 小笠原 伸也	質問方式	一問一答方式
<p>事例等があれば伺う。</p> <p>ウ、「おいらせ町健康づくり推進協議会」の会議の内容を伺う。また、構成メンバーや年齢層、会議の回数は何回程度か。</p> <p><b>2. 町民バスについて</b></p> <p>(1) 青い森鉄道下田駅の電車と町民バスの接続について</p> <p>ア. 下田駅の乗降者は、ピーク時2015年の611（人/日）から2022年362（人/日）と減少傾向にある。今後も減少傾向にならないように当町としてどのような対策をとるのか伺う。</p> <p>イ. 下田駅停車バスが1日に7本ある。しかし、電車とバス時刻が連動せず、駅前ロータリーでバスが待機していない。利便性向上のために改善できないか伺う。</p> <p>ウ. 「町民バス」は、町民専用のイメージが強い。「町営バス」か「200円バス」等に名前を変更してはどうか。</p> <p>(2) 百石高校付近のバス停について</p> <p>ア. 高校生や町民のため、日差しや雨を避ける屋根や椅子があるバス停に改善できないか伺う。</p> <p><b>3. 倉敷王将戦選抜大会について</b></p> <p>6月に倉敷王将戦選抜大会が当町の大山将棋記念館で行われた。優勝者2名（小学校低学年の部と高学年の部）は、全国大会（倉敷市）に特別招待選手として出場できる。しかし、選抜大会には小学校低学年の部7人、高学年の部2人しか出場していない。おいらせ町は「将棋の町」として将棋の普及奨励を図るとしている。今後、補助金や将棋人口の拡充、全国大会へ向けての選手強化策等を伺う。</p>					

